

## 2023年度 つむぎ新羽ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	4.0	引き続き、園庭や保育室内、トイレなどの清掃、整理整頓を行い、安全で使いやすいルーム作りをしていきます。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	3.3	保育園との連携のため昼礼を行っております。休憩が取れない場合には時間を前後にずらすなどの対応をしています。また、休憩を取りやすい環境作りにも努めています。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.0	日々の支援内容を振り返り、保護者様と一緒に子育てを行ってまいりたいと思います。振り返りの際などお気づきのことやご不明点がありましたらスタッフにお知らせください。
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.0	主に各個人での勉強会参加になっていますが、日々連携をとる中で情報共有を図りスキルアップにつなげています。各々が学んできたことをスタッフ間で共有し質の向上に努めます。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		スタッフも新たに配置されましたので業務内容の共有や仕事の振り分けを行い、保育園とも連携を行いながらお子様を中心として必要な支援ができる環境を整えてまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.5	支援の振り返りや保護者様との面談で希望や課題を明確にし、個別支援計画を作成しています。
	Q8	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	3.8	お子様の主体性ややりたいことの発信をくみ取りながら、支援計画のねらいに合わせてスタッフ間で支援方法を検討し、実践しています。
	Q9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.0	お子様の興味関心に合わせて活動プログラムを決めることや継続した活動ができるように環境構成を考えながら支援を行っています。
	Q10	プログラム開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	3.8	活動前に前回は行ったプログラム内容の確認や当日の活動についてスタッフで打ち合わせをして支援を行っています。
	Q11	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.5	活動終了後、記録に残すことや担当者同士での振り返りを行っています。スタッフ全員に周知が必要な内容は口頭での情報共有や日報に記録を行い、迅速な情報共有に努めています。
	Q12	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.3	指導記録を毎回記入しています。活動前には前回の活動記録を振り返り、改善につなげています。
	Q13	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	4.0	更新の時期にモニタリングを行い、保護者と今後の支援について相談しています。次期支援計画書が作成でき次第、説明を行っています。
	Q14	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	3.8	それぞれの目標に合わせて活動内容を検討しています。経験機会が増えるように保育園とともに活動を行っています。
	Q15	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		併設園として保育園とともに保育や支援が充実するよう、情報共有を行い密な連携を行えるように努めます。利用児が安心して通える環境づくりを行ってまいります。
保護者様との連携について	Q16	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.5	振り返りの中で支援でのお子様の様子をお伝えし、保護者様と成長や課題について話しています。また、家庭での様子も聞き取ることでお子様の理解を深めることを意識しています。
	Q17	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	4.0	月に1回のケース会議や電話連絡にて情報共有を行っております。必要時には訪問や幼稚園や保育園の見学の受け入れを行い双方の理解向上に努めています。
	Q18	児童発達支援事業所同士で連携をとり、利用児についての情報共有、相互理解に務めているか。	3.3	電話連絡にて情報共有を行っております。事業所訪問等を行いさらなる連携に努めます。
	Q19	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	4.0	保護者様に伺い、必要時には書類の作成を行います。
	Q20	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.0	専門機関との連携はできていないため、今後連携していきます。
	Q21	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	2.8	現在会議の参加ができていませんが、今後参加していく予定です。地域との交流を深めてまいります。
	Q22	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	5.0	保育園と併設している施設のため、保育園児との交流は常に行っています。お子様同士が関わる機会を大切にしたいためスタッフの見守りの距離感を大切にしています。
	Q23	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.5	併設園としてどろんこ祭りを開催しました。
	Q24	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.0	振り返りを行い、お子様の理解を深められるよう様子や対応方法などをお伝えさせていただいております。
	Q25	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		関係機関や保護者様との連携を行い、子どもたちが一日を通して過ごしやすい環境作りにも努めます。

## 2023年度 つむぎ新羽ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

保護者様やお子さまへの対応などについて	Q26	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.3	保護者様の安心につながるよう、丁寧にわかりやすい説明を行っています。
	Q27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.3	保護者の悩みに寄り添い受けとめ助言を行っています。必要に応じて所属の幼稚園、保育園に見学に行き、情報共有を行っています。
	Q28	保護者様同士が集まれる場の提供など、保護者様同士の連携につながる支援を行っているか。	4.3	おはなし会にて保護者様の交流を図る機会を作っています。
	Q29	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.3	いただいたご意見・ご提案は当日中に職員に情報共有を行い、今後の対応を検討し、迅速な対応を行っています。
	Q30	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者様に対して情報を発信できているか。	3.5	月に1回ブログと写真販売、イベント開催時にはお便り、縁側入口（登園の受け入れをする場所）の張り紙にて情報発信を行っております。
	Q31	障害のある子どもや保護者様との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。（例：分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど）	4.3	簡潔に分かりやすく伝えることを心がけています。必要に応じて視覚的なツールを使用しています。
	Q32	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	5.0	個人情報の取り扱いについて常に意識を持ち、書類の保管や情報共有の行い方を検討しています。
	Q33	スタッフ同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.5	支援の前後や記録時に情報共有を行っております。また、日報に記録を行いスタッフ全員への情報周知を行っております。
	Q34	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		お知らせ場所を検討しています。わかりやすく、皆さまに周知できる方法を検討しています。
	非常時の対応について	Q35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.5
Q36		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.5	月に1回避難訓練を実施しています。
Q37		虐待を防止するため、スタッフの研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.3	年2回虐待防止研修を行い、行動の振り返りや知識を深めております。
Q38		ヒヤリハット事例集を作成して、ルーム内で共有しているか。	4.3	ヒヤリハットを記入し、全スタッフで共有しています。
Q39		非常時の対応について、ご提案をお聞かせください。		月に1回訓練を行っています。災害を想定し実際に動けるようにします。
満足度について	Q40	子どもは必要な支援を受けられていると感じていますか。	3.3	保育園スタッフとの情報共有を行い、よりよい支援につながるよう協力体制を作ります。
	Q41	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.0	日々の振り返りの中でスタッフ間で成長について話をする機会が多くあるため、日々実感できています。
	Q42	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		併設園としての強みや課題を整理し来年度に向けて話し合いを実施し、意見交換を行います。

アンケート実施期間：2023年8月15日～9月5日

全回答数： 4

つむぎ新羽ルーム  
施設長 吉田 侑加